The best relationship

第二学年通信　No 91

～最高の仲間たち～



阪神淡路大震災から24年

1.17



阪神淡路大震災では、私たちの大切なものを数多く奪っていきました。あの震災から、明日で24年。亡くなられた方々を追悼するとともに、震災で培われた「**きずな・支えあう心**」「**やさしさ・思いやり**」の大切さを語り継ぐため、今年も明日１月17日に【1.17のつどい】が、神戸市中央区の東遊園地で行われます。

「追悼の集い」で、震災で２人の弟を亡くした長田区の飲食店経営柴田大輔さんが遺族を代表して挨拶する。８日に神戸市役所で会見し、「忘れることができない震災の記憶を伝えていきたい」と思いを述べた。

柴田さんは７歳のとき、同区海運町の木造２階建て自宅が倒壊。１階で一緒に寝ていた弟の宏亮ちゃん（当時３歳）、知幸ちゃん（当時１歳）と両親の５人全員が下敷きになった。

柴田さんと両親は助け出されたが、知幸ちゃんの声は直後から聞こえず、宏亮ちゃんの泣き声は１時間ほどで消えた。自宅は炎に包まれ、焼け跡から弟２人の亡きがらが見つかった。

【2019年1月9日　神戸新聞】

六甲山に「１・１７」点灯

震災の記憶の継承・発信を目的に、神戸市が今年初めて採用。１７日夜まで続ける。





【2019年1月11日　神戸新聞】

「1.17のつどい」会場にともす **竹灯籠の文字** 決定　【2019年1月12日　神戸新聞】

会場に描く今年の文字が **「１９９５　つなぐ　１・１７」** に決まったと発表した。

文字を公募で決めるのは４年目で、昨年は「伝」と描いた。

約５千本の竹灯籠などを使い、縦４０ｍ、横３０ｍの規模で文字を形づくる。

「１・１７のつどい」で描く文字を掲げる実行委員長



カンテレ開局60周年特別ドラマ

BRIDGE

はじまりは1995.1.17 神戸

カンテレ・フジテレビ系 全国ネット

2019年1月15日（火） よる9時放送

昨日、見ました？



ＪＲ六甲道駅



鷹取商店街



阪神高速倒壊現場



三宮センター街